

神奈川県内 13 日間のピースリレーが終了しました



□ 5月7日に東京から川崎で引継いだピースリレー（平和行進）は、13日間を県内28コースで核兵器廃絶と平和を願う心を胸に行われ、5月19日に湯河原の地で静岡県側に無事引き継がれました。

参加した皆さま、関わった皆さま、支援をして下さった皆さまに心から感謝いたします。

今年は、神奈川県生協連の呼びかけに応え、神奈川平和運動センターから連帯のメッセージが寄せられました。連帯のメッセージは最終日の湯河原観光会館における出発式において、読み上げて紹介されました。



□ 内容

(1) ピースリレー(平和行進)の経過

① 核兵器の廃絶と戦争のない平和な世界を呼びかけ、被爆地広島まで各地をリレーでつないで歩くピースリレー（平和行進）。今年も神奈川県内は5月7日～19日の日程で開催されました。5月6日に東京・夢の島を出発した平和行進は8月4日に広島・平和公園に到着します。

② 平和行進は、「地球上から核兵器を追放することを国民に呼びかける」ために、1958年6月20日、広島原爆記念碑の前から、8月に東京で開かれる第4回原水爆禁止世界大会をめざして初めて行われ、翌59年には、第5回世界大会がひらかれる広島に向けて、東京・沖縄・新潟から行進が行われました。以来毎年続けられているものです。被爆地広島までのコースを平和への願いを込めて、各地をリレーしながら歩きます。平和を願うすべての人が、一歩でも二歩でも一緒に歩くことによって行進はリレーされ、その願いや想いが引き継がれていきます。



メッセージ

2013年5月19日

神奈川県生協連合会
被爆68年県民ピースリレー実行委員会様

神奈川平和運動センター

事務局長 小原慎一

ご活躍に心より敬意を表します。

核兵器廃絶、核実験反対、脱原発を実現し、再稼働反対、自然エネルギー中心の社会を求め、被爆者援護法の制定の実現にむけて、ともに頑張りましょう。被爆68年の平和行進が成功するよう、心から連帯の挨拶を送ります。

被爆68周年原水爆禁止神奈川県実行委員会は、結成しておりませんので、事務局である神奈川平和運動センターとして、メッセージを発信させていただきました。

以上